

34 インフィジャールの20

美 浦
入厩予定

全400口 1口37,500円(総額:1,500万円)

父 トウザワールド
社 栗毛 2020年4月15日生まれ 福田牧場



母の父

ステイゴールド

白老産、中央・UAE・香港7勝、香港ヴァーズ-G1(2400m)。主な産駒 オルフェーヴル(年度代表馬、三冠)、ゴールドシップ(最優秀3歳牡馬、有馬記念-G1)、ウインブライト(最優秀古牡馬、香港C-G1、香港QエリザベスII世C-G1)。母の父としてアランパローズ(全日本2歳優駿-JPN1、南関東・東京ダービー)、ライオンボス(アイビスサマーダッシュ-G3)、クリスマス(函館2歳S-G3)、ブラックバゴ(アンドロメダS-L)を出す

母系

母インフィジャール(09 ステイゴールド)2戦。本馬は第7仔。産駒 アンシミラー(17 牡 鹿 トウザワールド)北海道(G)1勝、南関東(G)3勝、[Ⓜ]バッキンガム(19 牡 芦 *ダンカーク)未出走
祖母 *ジャスーラー Jasoorah(89 Sadler's Wells)愛国産、英3勝。産駒 **アルジャーリフ** Aljaarif(驥 Rainbow Quest)独15勝、Grosser Erdinger Weissbraeu-Preis-L2着、Sachsenpreis-L3着、Stehercup-L3着、ブッフマヒア リントナートロフィー-G34着、仏1勝、Grand Prix de la Riviera Cote d'Azur-L、Grand Prix de Compiègne-L3着、英入着、Winter Derby-L2着、オーストリア1勝
ウンダーウッド Wunderwood(驥 Faltaat)英9勝、Braveheart S-L
ジャミール(牡 ステイゴールド)4勝、迎春S、八瀬特別、阪神大賞典-G22着、ステイヤーズ S-G22着、アルゼンチン共和国杯-G22着、函館記念-G32着、札幌記念-G25着、オールカマー-G25着
カネスベネフィット(牝 Miswaki)3勝、水芭蕉特別。産駒 **ハゼル**(牡 ダイワメジャー)2勝、マーガレット S-L3着、[Ⓜ]レギス(牡 ゴールドアリュール)3勝、江戸川特別、兵庫(G)2勝
アズチューナ(牝 *フォーティナイナー)入着、石川(G)1勝。産駒 **ハクユウスターダム**(牡 ダンスインザダーク)兵庫(G)3勝、南関東(G)5勝、佐賀(G)入着、サマーチャンピオン-JPN35着、[Ⓜ]曾祖母 **フェニー ミル** Fenney Mill(77 Levmoos)愛1勝、英入着、リブルステイル S-G23着、ジョッキークラブ S-G33着。産駒 **ムーラン ラピド** Moulin Rapide:仏1戦。産駒 **ダブル ブラッシュ** Double Blash:仏3勝、カドラン賞-G14着
レッド ギターズ Red Guitars:英3勝、スウェーデン1勝。産駒 **プレリエンス ドロットニング** Prariens Drottning:デンマーク1勝。産駒 **ジャンゴ** Django:デンマーク10勝、スカンジナビアン オープン選手権-G3、同4着(4回)、スウェーデン2勝
四代母 **ピジット** Pidget(69 *フォルティノ)愛3歳牝馬チャンピオン、愛6勝、愛1000ギニー-G1、愛セントレジャー-G1、プリティ ボリー S-G2

トウザワールド
鹿毛 2011年

インフィジャールの20
社 栗毛 2020.4.15

インフィジャール
鹿毛 2009年

キングカメハメハ 鹿毛 2001年	キングマンボ Kingmambo	Mr.Prospector Miesque
トウザワールド 鹿毛 2011年	*マンファス Manfath	*ラストタイクーン Pilot Bird
トウザヴィクトリー 鹿毛 1996年	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
ステイゴールド 黒鹿毛 1994年	*フェアリードール Fairy Doll	Nureyev Dream Deal
インフィジャール 鹿毛 2009年	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
	ゴールデンサッシュ	*ディクタス ダイナサッシュ
	サドラーズ ウェルズ Sadler's Wells	Northern Dancer Fairy Bridge
*ジャスーラー Jasoorah (IRE) 鹿毛 1989年	フェニー ミル Fenney Mill	Levmoos Pidget

*サンデーサイレンス 3S×3D, Nureyev 4S×5S, Northern Dancer 4D×5S, Special 5S×5D

CHECK POINT

父トウザワールドは芝の重賞、G1で活躍しましたが、産駒は硬めが多いため、地方の深いダートや芝の短距離で活躍している印象です。お尻が大きめでパワーがあるのは良いのですが、父自身の成績からのイメージとは少し異なります。本馬も硬さはありますが、お尻が大きく父の産駒の特徴を受け継いでいます。しかし、母父ステイゴールドの影響か動きは軽いです。これが凄く面白いと思って購入しました。ここから父産駒寄りの成長ならダート、母父寄りの成長なら芝が適性になります。どちらにしても芯力があって良い馬です。

